



平成25年7月号

祇園中学校だより

校訓 「誠実」 「勤労」 「奉仕」

千万の宝にたくひ初トマト 杉田 久女

温室栽培の普及で、季節を問わず食卓に上がるトマトですが、夏の盛りを迎えるこれからが旬となります。祇園中では1組さんの農園、3年技術科の栽培の授業でも、夏野菜が次々に収穫されています。

七夕が行われる7月7日頃を小暑といい、暑さがどんどん強くなっていくという意味があります。この頃から本格的な暑さになってきます。一方、梅雨の終わる頃で、集中豪雨も起こりやすくなります。広島県は土石流危険渓流箇所が3万以上もあり、残念ながら日本で最多となっています。日頃から、土砂災害に加えて、地震等の災害への対策も必要です。梅雨が明けると、強い日差しと共に気温が一気に上がるので、体調を崩しやすくなります。小暑は本格的な夏を迎える合図とも言えます。夏野菜を含めバランスよく食べて、暑い夏に備える体力をつけて欲しいと思います。

大雨等の警報のため、3日間にわたり臨時休校としました。保護者の方には、緊急の対応にご協力をいただき、ありがとうございました。祇園中学校では、よりよい学校づくりのために多様な活動を行っております。学校生活の充実ぶりが、すべての活動に反映しており、生徒達の真剣な取組が多くの方の高い評価につながっております。今後も祇園中学校の教育活動にご支援くださいますよう、心からお願いいたします。

防犯教室 6月14日(金)

広島県警察本部から、サイバー犯罪の担当の方を講師としてお招きし、全校生徒を対象とした防犯教室を行いました。インターネット犯罪から身を守る方法について、映像を交え、生徒達に分かりやすくお話いただきました。生徒達は、正しい方法でインターネットを使わないと、自分が気づかぬうちに犯罪に巻き込まれていることが印象に残ったようでした。ご家庭でも、携帯電話・パソコン利用時のルールの確認を再度お願いします。



野外活動(1年) 6月19日(水)～21日(金)

国立江田島青少年交流の家で行われた野外活動では、「10分前行動、5分前集合」、「自然とふれあい、自然を大切にする」、「気持ちよいあいさつをし、礼儀正しく生活する」、「仲間の良いところを見つけ、絆を深める」、この4つの目標達成を目指し、3日間取り組みました。雨天のため多くの行事が変更になりましたが、カブラ(同じ大きさの木片を使って作品をつくったり、ドミノのような遊びを協力して行う)等の体験を行いました。2日目の夜は、全員でフォークダンスを踊ったり、三田先生のギター演奏に合わせて歌ったりしました。生徒達は全ての活動に真剣に取り組み、規律ある行動を心掛けました。3日間の活動に対して、交流の家の職員の方からもお褒めの言葉をいただきました。

